

春季大会【競技上の注意】

- (1) 小雨決行。試合の有無や日程の変更等は必ず本部（会場）で確認すること。
- (2) 試合前の練習はサービス（一人が左右2本ずつ）のみとする。
- (3) ファーストサービスの際は、セカンドサービス用のボールを身につけて行うこと。
- (4) 体力消耗、痙攣等による試合中断は認めない。事故等による中断はレフェリーの判断による。
- (5) 選手の服装はテニスウェアとし、全国高体連服装規定に基づく。
- (6) ボールパーソンは、できる限り当該校で配置する（シングルス2名・ダブルス1名）。
- (7) 今大会はMTO（メディカルタイムアウト）は適用しない。
- (8) タオル等のコート後方（ベンチ外）への持ち込みは本部でカゴを準備したときのみ認める。
- (9) プレーは連続して行われなければならない。プレーとプレーの間は25秒以内とする。
- (10) マナー正しくすること。
 - ①ファーストサービスとセカンドサービスの間は静粛にすること。
 - ②コーチングは厳禁。見つけ次第、該当者は退場。コーチングを受けた選手は失格とする。
 - ③携帯電話等はコートに持ち込まない。やむを得ず持ち込む場合は電源を切っておくこと。
 - ④声出しの応援は認めるが、以下の点に注意すること。
 - ・応援は当該コートのみとする。隣のコートを応援することは禁止する。
 - ・ジャンプしたりフェンスに触れたりするような応援は禁止する。
 - ・選手に直接プレッシャーを掛けるようなことが確認された場合は当該校の応援を禁止する。
 - ・技術的・戦術的な応援やアドバイスするような声かけ、またその声かけに選手が反応するような場合はコーチングと見なし、応援した者は当該試合の応援を禁止する。
 - ・コート1面全体を当該校1校で占拠することを禁止する。
 - ・部旗等は試合の妨げにならないようコートの端につけることとする。
 - ⑤クラブハウスの使用は原則禁止とし、トイレや自販機の利用のみでの使用とする。
 - ⑥公式練習以外でのボールを使った練習は禁止する。
 - ⑦大会当日の朝に、個人または学校単位での会場のコートを使用する練習は禁止する。
 - ⑧頭髪の加工やピアス等の該当者の出場については本部で判断する。